

平成24年度食育に関するアンケート調査に係る実施状況

1 実施に係る留意点

- 出来る限り幅広い年齢層に対しアンケート調査を実施。(若年層に対する調査に配慮する。)
- イベントに限らず、街頭啓発等に併せたアンケート調査を実施。
- 集客数の規模に限らず幅広いイベントにおいてアンケート調査を実施。

2 アンケート調査票の見直し

本年度開催した食育推進委員会及び食育庁内推進会議当日に委員の皆様からいただきました意見を踏まえ、アンケート調査内容の一部見直し(別添:アンケート調査Q12(農林漁業体験)・14(悩みや不安))を実施。

No.	イベント等名称	会 場	実施年月日	※ アンケート回収数		
				男性	女性	計
1	フラワーセンター サマーフェスティバル 《実施済》	フラワーセンター	H24.7.21(土)	27	42	69
2	フラガールズ甲子園 《実施済》	いわきアリオス及び いわき中央公園	H24.8.19(日)	23	56	79
3	県立いわき光洋高等学校 (一・二年生)	—	いわき教育事務所 へ実施依頼	34	44	78
4	【街頭啓発】 ・食生活改善普及運動及び 健康増進普及月間(9月) ※マルトの健康相談会開催時 に合わせ実施	マルト中岡ショッピングセンター 出入口	H24.9.25(火)			
5	サイクルフェスティバル	21世紀の森	H24.9.30(日)			
6	いわき明星大学学園祭 【調整中】	いわき明星大学敷地内	H24.10.20(土)			
アンケート回収数合計				84	142	226

Q5 家族と同居している方（Q3で2人以上と答えた方）のみお答えください。

夕食を家族と一緒に食べることはどのくらいありますか。次の中から該当するものを1つだけ選んで口にご記入ください。

- ① いつも一緒に食べる ④ 週に1日程度食べる
② 週に4～5日食べる ⑤ ほとんど食べない
③ 週に2～3日食べる

Q5

◎資料3を読んでお答えください。

資料3

「食事バランスガイド」：「何を」「どれだけ」食べたらよいかをわかりやすくコマで示したもの

「食生活指針」：望ましい食生活を実践するための指針

「日本人の食事摂取基準」：1日に必要なエネルギーや栄養素の摂取量の目安を示したもの

「6つの基礎食品」：栄養成分の類似している食品を六群に分類したもの

「3色分類」：食品の体内での主な働きを3つに分けて、主な食品を分類したもの

Q6 あなたは、日頃の健全な食生活を実践するため、どのような指針等を参考にしていますか。次の中から該当するものを3つまで選んで口にご記入ください。

- ① 食事バランスガイド ⑤ 「3色分類」
② 「食生活指針」 ⑥ その他の指針
③ 「日本人の食事摂取基準」 ⑦ 特に参考にしていない
④ 「6つの基礎食品」 ⑧ わからない

Q6

--	--	--

◎資料4を読んでお答えください。

資料4

「主食」：ごはんやパン、めん類などの穀類で、糖質エネルギーの供給源となるもの

「主菜」：魚や肉、卵、大豆製品など、たんぱく質や脂質の供給源となる副食（おかず）

「副菜」：野菜や海藻を中心とした、ビタミン、ミネラル、食物繊維などを補う副食（おかず）

Q7 あなたは、主食・主菜・副菜を三つそろえて食べるのが、1日に2回以上あるのは、週に何日ありますか。次の中から該当するものを1つだけ選んで口にご記入ください。

- ① ほとんど毎日食べる ③ 週に2～3日食べる
② 週に4～5日食べる ④ ほとんど食べない

Q7

◎資料5を読んでお答えください。

資料5 **メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）**とは、「内臓脂肪が蓄積することによって、血圧、血糖が高くなったり、血中の脂質異常をおこしたりして、食事や運動などの生活習慣を改善しなければ、心筋梗塞や脳卒中などが起こりやすくなる状態」のことです。

Q8 あなたは、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）という言葉やその意味を知っていましたか。次の中から該当するものを1つだけ選んで口にご記入ください。

- ① 言葉も意味も良く知っていた
② 言葉も知っていたし、意味も大体知っていた
③ 言葉は知っていたが、意味はあまり知らなかった
④ 言葉は知っていたが、意味は知らなかった
⑤ 言葉も意味も知らなかった

Q8

Q9 あなたは、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）の予防や改善のために、**(1)適切な食事、(2)定期的な運動、(3)週に複数回の体重計測のいずれかを**実践していますか。次の中から該当するものを **1つだけ**選んで口にご記入ください。

- ① 実践して、半年以上継続している
- ② 実践しているが、半年未満である
- ③ 時々気をつけているが、継続的ではない
- ④ 現在はしていないが、近いうちにしようと思っている
- ⑤ 現在していないし、しようとも思わない

Q9

Q10 あなたは、噛み方、味わい方といった食べ方に関心がありますか、それとも関心がありませんか？次の中から、該当するものを **1つだけ**選んで口にご記入ください。

- ① 関心がある
- ② どちらかといえば関心がある
- ③ どちらかといえば関心がない
- ④ 関心がない
- ⑤ わからない

Q10

Q11 あなたは、ふだんの食生活において、よく噛んで、味わって食べていますか？次の中から該当するものを **1つだけ**選んで口にご記入ください。

- ① 食べている
- ② 食べていない
- ③ わからない

Q11

Q12 あなたは、農林漁業体験を経験したことがありますか？次の中から該当するものを **1つだけ**選んで口にご記入ください。

- ① ある
- ② ない

Q12

※農林漁業体験とは、農林漁業者等による農林漁業体験や子ども農産漁村交流プロジェクト等体験活動のこと。

Q13 あなたは、健康に悪影響を与えないようにするために、どのような食品を選んだ方がよいかや、どのような調理が必要かについての知識がありますか。次の中から該当するものを **1つだけ**選んで口にご記入ください。

- ① 十分にあると思う
- ② ある程度あると思う
- ③ 分からない
- ④ あまりないと思う
- ⑤ 全くないと思う

Q13

Q14 あなたは、日頃の食生活の中で悩みや不安はありますか。

悩みや不安を感じていれば、次の中からいくつでも選んで口にご記入ください。

(※悩みや不安は感じていない方、わからない方は、該当するものを1つだけ選んでください。)

① 自分の健康について

⑤ 将来の食糧供給について

② 家族の健康について

⑥ 食文化の継承について

③ 家計や食費について

⑦ 食べ残しや廃棄など環境への影響について

☆食品の安全性について

※⑧ 悩みや不安は感じていない

④-1 農薬

※⑨ わからない

④-2 食品添加物

⑩ その他 ()

④-3 BSE

④-4 食中毒

④-5 放射性物質

④-6 その他 ()

Q14

最後に、御回答を統計的に分析するため、あなたご自身のことについて伺います。

1. 性別

男性

女性

2. 年齢

(平成24年 月 日現在で) 歳

3. いわき市における食育の推進について、御意見や御要望がありましたら、ぜひ御記入ください。

～ 御 協 力 あ り が と う ご ざ い ま し た ～



いわき市保健所地域保健課
〒973-8408
いわき市高坂町四方木田 191 番地
TEL27-8594 FAX27-8607